

(3) 農用地及び農業生産施設												
ア 農用地						イ 農業生産施設						
区 分	所在地		地 目	現 状 (a)	目 標 (年) (a)	種 別	所在地		規 模			
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	現 状		目 標 (年)	
									棟	m ²	棟	m ²
所有地	群馬県	桐生市	田	20	20	牛舎	群馬県	桐生市	1	〇〇㎡	1	〇〇㎡
	群馬県	桐生市	畑	140	140	豚舎（繁殖）	群馬県	桐生市	1	〇〇㎡	1	〇〇㎡
借入地	群馬県	桐生市	田		10	豚舎（肥育）	群馬県	桐生市	4	〇〇㎡	4	〇〇㎡
	群馬県	桐生市	畑		10	堆肥舎	群馬県	桐生市	1	〇〇㎡	1	〇〇㎡
その他												
経 営 面 積 合 計				160	180	経 営 面 積 合 計			7	〇〇㎡	7	〇〇㎡
③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置						④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置						
近隣の農地を借り受け、水稻、露地野菜の経営面積を拡大し所得向上を図る。 酪農に関しては、マニュアルの徹底等による衛生管理の向上により廃棄ロスを減少による生産量の向上を図る。また、加工品を充実させたい。 養豚に関しては、暑熱対策等による環境管理の改善により、生存産仔数、事故率の低下から出荷頭数の増加を目指す。						現在はパソコン入力により経営管理を行っているが、会計士へ経理委託をし、経営分析を行い、経営改善を図る。また、GAP取得を目指し、経営の合理化を図りたい。						
⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置						⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置						
現状休みは決めて取れていないため、臨時雇用的人数を増加、また、日常管理の見直し、短縮化により月7日は休みを取得したい。												

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員									(2) 雇 用 者						
氏 名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見 通 し (年)			常時雇 (年間)	実 人 数	現 状	4 人	見 通 し	4 人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	臨時雇 (年間)	実 人 数	現 状	0 人	見 通 し	8 人
												延べ人数	現 状	人	見 通 し
桐 生 太 郎	54	男	(代表者)	全 般	○	2400	全 般	○	2200	延べ人数＝ 臨時雇人数×出勤日数					
桐 生 花 子	51	女	妻	水稲、野菜	○	2400	水稲、野菜	○	2200						
桐 生 次 郎	21	男	長男	畜産	○	2400	畜産	○	2200						
桐 生 三 郎	19	男	次男	酪農	○	2400	酪農	○	2200						

延べ人数＝
臨時雇用人数×出勤日数

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量
ホイルローダー ○PS	2台 (既取得)
トラクター ○PS	1台 (既取得)
田植え機 ○PS	1台 (取得予定)

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)